

7-1-1	<b>第 3 1 回 全 国 総 合 文 化 祭 ( 平 成 1 9 年 島 根 大 会 )</b> <b>放 送 部 門 参 加 要 項</b>
-------	--

第 3 1 回 全 国 高 等 学 校 総 合 文 化 祭 島 根 大 会 2006.8.4 提 案

**放 送 部 門 参 加 要 領**

- 1 目 的**
- (1) 放送活動を通じて郷土理解を深め、地域文化のすばらしさを全国の仲間に紹介する。
  - (2) 日本語の美しさを感性豊かに表現し、日本語の持つ魅力を伝えあう。
  - (3) 高校生の新鮮な視点・感性で制作した作品を全国の仲間と共に視聴し、それぞれの郷土に対する認識を深めあう。

- 2 日 時**
- 平成 1 9 年 8 月 1 日 ( 水 ) 9:00~18:00 ( 予 定 )  
8 月 2 日 ( 木 ) 9:00~18:00 ( 予 定 )

- 3 会 場**
- くにびきメッセ ~島根県立産業交流会館~  
大 展 示 場 国 際 会 議 場 他  
〒690-0826 島根県松江市学園南 1 丁目 2 番 1 号 TEL 0853-24-1111

- 4 参 加 資 格** 全国高等学校総合文化祭開催基準規定第 1 0 条に基づき、参加資格を有する者とします。

- 5 部 門 お よ び  
発 表 者 ・  
出 品 数**

(1)	アナウンス部門	3 名
(2)	朗読部門	3 名
(3)	オーディオピクチャー ( A P ) 部 門	1 作 品
(4)	ビデオメッセージ ( V M ) 部 門	2 作 品

- 6 発 表 ・ 出 品** (1) **ア ナ ウ ン ス 部 門**

**基 準 ・ 規 格** ア あなたの住む地域 ( 所 属 する 学 校 の ある 都 道 府 県 内 ) の 伝 説 ・ 民 話 ・ 神 話 に 関 する 話 題 を 全 国 の 高 校 生 に 伝 える 内 容 の 原 稿 と し ます 。 た だ し 、 2 0 世 紀 ま だ の 伝 説 ・ 民 話 ・ 神 話 と し ます 。

イ 発 表 時 間 は 、 学 校 名 、 氏 名 を 含 め て 1 分 3 0 秒 以 内 と し ます 。

ウ J P E G 形 式 の デ ジ タ ル 静 止 画 像 ( 5 画 像 以 内 ) を 併 用 する こ と が で き ます 。

エ デ ジ タ ル 静 止 画 像 は 、 パ ソ コ ン か ら ビ デ オ プ ロ ジ ェ ク タ ー 1 台 で 投 影 する も の と し ます 。

オ デ ジ タ ル 静 止 画 像 の 投 影 は 、 台 本 に 従 っ て 開 催 県 が 担 当 し ます が 、 希 望 に よ り 発 表 校 で 行 う こ と も で き ます 。

カ デ ジ タ ル 静 止 画 像 の デ ー タ は 、 C D - R に よ り 提 出 し て く だ さ い 。

キ B G M は 使 用 で き ませ ン 。

- (2) **朗 読 部 門**

ア あなたの住む地域にゆかりのある作家または作品の中から原文のままを一部選んで原稿とします。

イ 発 表 時 間 は 、 学 校 名 ・ 氏 名 ・ 作 者 名 ・ 作 品 名 を 含 め て 2 分 以 内 と し ます 。

ウ M D に よ り 効 果 音 や B G M を 併 用 する こ と が で き ます 。

- エ MDに1作品分を再生順に録音したものとします。
- オ MDのほかに、ディスクエラーの場合に備え、同じ内容のカセットテープも提出してください。
- カ MDは標準モードで録音し、MDLP、Hi-MDは不可とします。
- キ 再生と音量調節は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。
- ク デジタル静止画像は使用できません。

### (3) オーディオピクチャー部門

- ア あなたの住む地域（所属する学校のある都道府県内）の伝説・民話・神話に関する作品とします。  
ただし、20世紀までの伝説・民話・神話とします。
- イ MDによるステレオ音声とJPEG形式のデジタル静止画像（50画像以内、総容量は50MB以内）を投影するものとします。
- ウ 発表時間は、5分以内とします。
- エ ビデオプロジェクターにより、パソコンからJPEG形式のデジタル静止画像（50画像以内、総容量は50MB以内）を投影するものとします。
- オ ビデオプロジェクターを1台使用できます。
- カ デジタル静止画像のデータはCD-Rにより提出してください。
- キ MDに1作品分を再生順に録音したものとします。
- ク MDのほかにディスクエラーに備え、同じ内容のカセットテープも提出してください。  
ドルビーなどのノイズリダクションは、使用できません。
- ケ MDは標準モードで録音し、MDLP、Hi-MDは不可とします。
- コ デジタル静止画像の投影は、発表校で行ってください。

### (4) ビデオメッセージ部門

- ア あなたの住む地域（所属する学校のある都道府県内）に関する話題をとりあげた作品としてください。
- イ 自校オリジナルビデオ作品とします。
- ウ 発表時間は、5分以内とします
- エ miniDV（DV規格は民生用）の方式のテープに録画したものとします。
- オ テープスピードは、「標準（SP）モード」とします。
- オ 音声トラックは、miniDV方式では「16bit stereo」、「12bit stereo 1」のいずれかひとつとし、ミックス再生などの特別な再生は行いません。
- キ 作品本編の前後に20秒間の静止画によるテストパターン（形式は自由）を録画してください。
- ク 作品の再生は、開催県が行います。

### (5) 共通事項

- ア 著作権などに関して権利者の許諾が必要な場合は、出場各校で所定の手続きをしてください。
- イ 各部門とも、提出作品はほかのコンクール等に参加していないものとします。
- ウ JPEGファイルの投影解像度はXGA（1024×768）です。  
解像度はこの範囲に収めてください。

7-1-3

- 8 審査講評及び表彰 (1) 審査及び講評は、開催県で委嘱した各部門5名(予定)の審査員により行います。  
(2) 各部門とも特に優れた発表・作品に優秀賞を授与します。また、部門の基準に照らし  
て表彰に値すると認められた発表・作品に、特別賞を授与します。  
(3) 講評会・表彰式は閉会式に先立ってくにびきメッセ大展示場で行います。
- 9 リハーサル オーディオピクチャー(A.P)部門については、次の日程でリハーサルを行います。ただし希望校のみとします。  
(1) 日 時 平成19年7月31日(金) 12:00~(予定)  
(2) 場 所 くにびきメッセ 大展示場
- 10 交流会 次のとおり交流会を行います。  
(1) 日 時 平成19年8月1日~2日(予定)  
(2) 場 所 くにびきメッセ 大展示場  
(3) 内 容 未定
- 11 参加校推薦書の送付 各都道府県の高等学校(芸術)文化連盟または教育委員会の指示に従ってください。
- 12 作品及び台本の提出 各都道府県単位で一括して送付してください。
- 13 作品返却 当日、発表終了後に部門受付で返却します。
- 14 顧問会議 次のとおり顧問会議(専門部会)を行います。  
(1) 日 時 平成19年7月31日(金) 14:00~(予定)  
(2) 場 所 くにびきメッセ 501会議室
- 15 その他 (1) 詳細については、平成19年3月に送付する「参加要項」等でお知らせします。  
(2) 提出された作品、原稿などの変更、差し替え等はできません。
- 16 大会事務局 〒690-0887 島根県松江市殿町8番地3 市町村振興センター5F  
島根県教育庁  
第31回全国高等学校総合文化祭 島根県実行委員会事務局  
TEL 0852-22-5648  
FAX 0852-22-6772  
e-mail kousoubunsai@pref.shimane.jg.jp
- 17 放送部門の問い合わせ 〒603-0022 島根県出雲市上塩治町420  
島根県立出雲工業高等学校  
川上 明美  
TEL 0853-21-3131  
FAX 0853-21-7543  
e-mail akemi\_kawakami@shimanet.ed.jp

## 第4回関東地区高校放送コンクール 実 施 要 項

1. 名称 第4回関東地区高校放送コンクール
2. 主催 関東地区高等学校文化連盟
3. 後援 群馬県教育委員会  
群馬テレビ・エフエム群馬・ラジオ高崎（予定）
4. 主管 群馬県高等学校文化連盟放送専門部会
5. 目的 (1) 関東地区各高等学校放送部等に所属する生徒の資質向上を目指す。  
(2) 関東地区各高等学校放送部等に所属する生徒の交流を深め、お互いに学習を行う。
6. 参加資格 平成19年1月1日現在、各地区各高等学校の放送部等に所属する1年生または2年生およびその作品で、当該都県高等学校文化連盟放送専門部より推薦を受けたもの。
7. 日程
 

(1) 参加申込・原稿提出	平成18年12月18日（月）	E-mail	各事務局
(2) 作品提出	平成19年 1月15日（月）	郵送	各事務局
(3) 大会	平成19年 1月20日（土）		
8. 部門
  - ①アナウンス部門
  - ②朗読部門
  - ③ビデオメッセージ部門
  - ④オーディオピクチャー部門
9. 内容及び規格
  - ①アナウンス部門
    - (1) 郷土の話題を全国の仲間に伝える内容の自作原稿を作り、発表する。  
校内の話題は不可とします。
    - (2) 発表時間は、学校名、氏名を含めて1分30秒以内とする。
  - ②朗読部門
    - (1) 郷土にゆかりのある作家及び作品の中から原文のままを一部選んで原稿とする。
    - (2) 発表時間は、学校名、氏名、作者名及び作品名を含めて2分以内とする。
  - ③ビデオメッセージ（VM）部門
    - (1) 郷土の話題を全国の仲間に伝える内容のビデオ作品とする。
    - (2) タイトルは副題を含めて15文字以内として下さい。  
それ以上になりますとプログラムに印刷することが出来ません。
    - (3) 作品の前後に静止画のテストパターンを20秒程度録画してください。
    - (4) 発表時間はテストパターンを除いて5分以内とする。
    - (5) VHS（VHS・S-VHS）方式または、DV（スタンダード・ミニ）方式で録画すること。  
※8ミリは使用できません。
    - (6) テープスピードは、「標準（SP）モード」のみとする。
    - (7) 音声については、次の通りとし「ミックス再生」など特別な再生方法は行なわない。  
VHS方式では、「Hi-Fi」または「ノーマル」とする。  
DV方式では、「16ビットステレオ」または「12ビットステレオ1」「12ビットステレオ2」のいずれか1つとする。

## ④オーディオピクチャー（A P）部門

- (1) 郷土の話題を全国の仲間に伝える内容とする。カセットテープによるステレオ音声と j p e g 形式の静止画像を併用する作品とする。
- (2) タイトルは副題を含めて15文字以内として下さい。  
それ以上になりますとプログラムに印刷することができません。
- (3) 音声はカセットテープA面の最初から録音する。ステレオ録音のみ。ドルビー等のノイズリダクションは使用しないこと。
- (4) 発表時間は5分以内とする。
- (5) j p e g 形式の静止画像は液晶プロジェクターからの投影とする。

10. 参加受付 平成18年12月18日（月）17：00まで

参加申込み書（様式-a）をE-mailで各都県事務局より下記主管の事務局まで送付して下さい。

事務局 群馬県立伊勢崎清明高等学校内 松本 文夫  
 (TEL: 0270-25-5221 FAX: 0270-21-7763)  
 電子メールアドレス [pandemoniumtour@yahoo.co.jp](mailto:pandemoniumtour@yahoo.co.jp)

1週間以内に事務局より各都県事務局へ参加受付所が送付されますので記載内容をご確認ください。送付されない場合は、事故等が考えられますので、事務局へ問い合わせください。

※ 各都県事務局で集約してお送り下さい。

11. 参加数
- ①アナウンス部門については各都県3名以内とします。
  - ②朗読部門については各都県3名以内とします。  
※アナウンス・朗読の両方に同じ生徒が参加することはできません。
  - ③ビデオメッセージ部門については各県1名作品以内とします。
  - ④A P 部門については各県1作品以内とします。

12. 搬入 ビデオメッセージの作品及びオーディオピクチャーの音声のみを、1月15日（月）までに上記事務局へお送りください。

13. 提出物 概要集を作りますので、〈様式b、c、d〉の内容を12月18日（月）まで主管の事務局へメールでお送り下さい。なお、様式b、c、dの内容があれば、形式は問いません。

※参加校毎の送付で結構です。

14. 大会 全部門の審査をおこないます。出場校以外も是非御来場下さい。  
 平成19年 1月20日（日） 9：30開場・受付  
 伊勢崎市文化会館（JR両毛線／東武伊勢崎線 伊勢崎駅 徒歩30分）  
 〒372-0014 群馬県伊勢崎市昭和町3918番地  
 電話：0270-23-6070（代表）

15. 審査員 エフエム群馬 群馬テレビ 各都県事務局が推薦する者  
 （予定）

**7-2-3**

16. 表彰 専門審査員及び教員審査員により審査を行い、「最優秀賞」各部門1名、「優秀」アナウンス・朗読各2名、番組1校、「優良」アナウンス・朗読各3名、番組2校の賞を決め、表彰を行う。
17. 負担金 参加県はエントリー数に関わらず、一都県二万円とします。
18. 著作権処理について 参加作品に使用した著作物に関する著作権処理は、参加校の責任において行ってください。詳しくは、別紙をご覧ください。